

令和4年度 商業振興補助事業審査委員会（第1回）議事録

- 1 日時 令和4年4月21日(木)14時00分～15時35分
- 2 場所 横須賀市役所消防庁舎3階消防第三会議室
- 3 出席委員 石井 健次(公益財団法人横須賀市産業振興財団主幹)
大場 保男(公益財団法人横須賀市産業振興財団商工相談員)
佐藤 廣(横須賀商工会議所産業・地域活性課長)
為崎 緑 (公益財団法人横須賀市産業振興財団商工相談員)
熊澤 彰(横須賀市文化スポーツ観光部商業振興課長)
- 4 事務局 文化スポーツ観光部商業振興課 三本木主査、宮本主任、水野
- 5 傍聴者 0名

6 委員の辞職について

昨年度末委員が1名辞職され、1名欠員となっているが、商業振興補助事業審査委員会条例第4条第2項「委員会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。」の記載により、本日は委員の定数6名の半数、3名以上が出席のため開催する。

7 事業の廃止と追加について

商店街にぎわいづくり事業補助金について、昨年度末で商店街地域連携共同事業を廃止し、新たに商店街空き店舗活用事業を設置した。この事業は、商店街が魅力や集客力の向上のために、新たに、空き店舗を活用してコミュニティスペースを作成し、年間を通じて、様態を変えて運用する事業に対する補助となる。家賃、改装や備品購入、広報等の費用を補助し、補助率は1/2、補助限度額は家賃が100万円、その他の経費が50万円となる。

8 議事内容

(1) 審査スケジュールについて

(事務局)

本日は商店街地域資源活用事業を1団体1事業、にぎわいづくりイベント事業3団体の審査を予定している。(※資料2参照)

(2) 審査方法について (※資料3参照)

(事務局)

【商店街地域資源活用事業】

商店街地域資源活用事業は、商店街が既に商店街の地域内で認知されている本市地域資源を活用し、地域外へのPRを進め、商店街の活性化を図るための事業である。別添採点表に基づき4項目×各5点=20点満点で評価を

行い、審査委員の合計点数が70%を超えるものを採択する。

【にぎわいづくりイベント事業】

にぎわいづくりイベント事業は商店街が賑やかしや集客などのため、主に定期的に取り組んでいる販売促進を伴うイベント等の事業である。本事業に関しては、採点を行わず、より良い事業を実施するための意見や助言等をいただきたい。

(3) 地域資源活用事業

・ ドブ板通り商店街振興組合

質疑応答

(ドブ板通り商店街振興組合)

昨年度の第1弾はフロント部分にドブ板通り反対側にEMクラブをイメージし、YOKOSUKAという文字もいれ伝統的かつ新しい初心者にも着やすいものを作成した。相場より安価に作成できたこともあり、ほぼ2日間で売り切ることができた。第2弾として柄違い、色違いのものを作りたい。

(委員)

今年度はオリンピックスカジャンはないのか。昨年度は相乗効果で売れたのではないか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

オリンピックスカジャンは公式ライセンスなので難しい。オリジナルスカジャンはオリンピックとは別の時期に販売し、単体で支持された。オリンピックスカジャンは海外に約1,700着売れたため、スカジャン自体の人气が底上げされた。取材も沢山受けたので、更に支持して頂けると考えている。

(委員)

購買者はスカジャンファンと初心者のどちらが多かったか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

初心者が多く迷う間もなく売り切れた。発売に合わせ衆議院議員の小泉進次郎氏に着ていただいたこと、その後市に表敬訪問し市長に贈呈したその効果だと考えている。

(委員)

継続的な売り上げのためには、初心者をリピーターにしなければならない。

(ドブ板通り商店街振興組合)

スカジャンファンを育てるためには、まずオリジナルスカジャンなどで1着目を買って頂くことが大事。2着目はドブ板通りのそれぞれの店で購入してもらおう。入口としての役割を続けていきたい。

(委員)

150着は控えめな目標か。追加生産しないのか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

完売が目的。微増しながら商店会としての体力を蓄え将来的には増やしたいが、

初期投資が多いので追加生産は難しい。同じ柄でTシャツも作り全体で売り上げを上げ第三弾に繋げたい。

(委員)

ブランド力、知名度のアップ、話題性は成功している。儲けという意味では難しいだろうと思うが、これをきっかけに来街者を増やしたい。昨年11月頃の人出はどうだったか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

米軍が時間制限を解かれて出てきてくれた。日本人の観光客も市外県外からも出てきたが長続きはしなかった。

(委員)

来街者のアップという意味でスカジャンを着て食べ歩きをしたらかっこいいなどの情報発信ができないか。

ライブの中に動画を組み込んだ形で食べ物とスカジャンを組み合わせ情報発信を強化することも考えたら良い。

(ドブ板通り商店街振興組合)

フォトスポット、スカジャンコンテストなどをやっていきたい。

(委員)

スカジャンは誰でもかっこよくみえるか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

意外とスーツの上に着るのも似合う。形やパターンも色々あり、体形年齢を問わずどんな人にも似あうものはある。着こなしの提案もしている。

(委員)

普段ファッションに関心のない人を変身させるファッションショーはどうか。スカジャンの下に何を着るのかわかりにくい。提案があるとよい。決まりがあるのか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

パパを変身させ輝きを取り戻すなどのファッションショーも面白い。決まりはないが、色々なスカジャンがあるのでその人のファッションによってなんでも似合うようにできる。

(委員)

それがあまりわかっていない。どんなファッションでも良いと伝えられると良い。

(ドブ板通り商店街振興組合)

個人的には発信しているが、商店街には値段やスカジャンのタイプも様々な店舗があるので全体としての発信が難しい。今年11月にビンテージを集めた展示会が横須賀美術館で開催されるのでいいきっかけになればと思っている。

(委員)

併せてスカジャンファッションショーは難しいか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

ドブイタ広場でできると面白い。フォトブックを作ることも考えている。それぞれの店で押しスカジャンは違うので、自分で選べると良い。

(委員)

年代もののスカジャンは高いのか。ビンテージ性を訴求するSDGsの流れに乗れると良い。

(ドブ板通り商店街振興組合)

ビンテージだと300万円。40年代50年代ものは資産として取引している。柄がオーダーものだとマニアのコレクター同士が取引している。

(委員)

お宝大会はできないか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

海外でコンタクトがとれない。柄を作ることができる人は日本で2人だけで、1名は私なので、ドブ板の資産になっていければ良いと思っている。

(委員)

有名人に来てもらう計画はあるか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

予定はあるが、人により色がついてしまうので慎重になりたい。スカジャン自体に価値があるということをPRしていきたい。

(委員)

話題性より地道に育てたいのか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

スカジャン自体をオリンピックで認識して頂いた。現在でも日常で使われているのはスカジャンくらいではないか。スカジャンの掘り起こしとしては、還暦や古希、米寿にもアプローチしている。還暦向けには胸に干支の柄を書き起こして刺繍にし、背中には共通の柄と名前を入れた。

(委員)

デザイン以外に機能性で優れていることはあるか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

リバーシブルだと1着で2着持っていることになる。反対側が違うテイストを楽しむことができるのでお得感がある。別珍の素材はスカジャンぐらいでしか使われていないため着た時の雰囲気は他のものでは味わえない。

(委員)

リバーシブルは原価があがるか。オリジナルでは難しいか。

(ドブ板通り商店街振興組合)

単純に2倍。柄もあるので高い。約16万円となると買う人がいなくなってしまう。中古も勧めている。

(委員)

スカジャン展、ドブイタバザール、フォトコンテストも計画されている。にぎわいづくりイベント事業を提出するときにコラボすることを考えていると思う

が、せっかくなので美術館にもドブ板通りにも来ていただけるように企画してほしい。

(ドブ板通り商店街振興組合)
考えている。

(4) にぎわいづくりイベント事業

・千日通り商店街振興組合

質疑応答

(委員)

前年度から改善したか。

(千日通り商店街振興組合)

限定品のベイスターズのマーク入り商品(酒)を購入してある。

(委員)

大人が対象なのか。

(千日通り商店街振興組合)

年齢確認をする。

(委員)

ベイスターズファンの方がわざわざ来ているのか。

来る方を広げるのではなく地域の方の囲い込みなのか。

(千日通り商店街振興組合)

市外の方にも来て頂きたい。今年は8月の試合数が多いのでタウンニュースに掲載し、確率が高いことを周知しようと考えている。

(委員)

ほとんどの店舗が参加しているのか。

(千日通り商店街振興組合)

参加している。物販店でない銀行なども参加している。

(委員)

応援キャンペーンの回遊策は考えているか

(千日通り商店街振興組合)

3店舗以上で合計が5,000円としている。ホームページ上にはリアルタイムで店舗の名前などをのせている。

(委員)

イルミネーションについては個店のプレートをつけることで来店効果はあったか。

(千日通り商店街振興組合)

効果はわからない。昼間はプレートが目立つので看板にはなっていると思う。

(委員)

お店の存在を知ってもらえるという効果があったか。

(千日通り商店街振興組合)

あった。

(委員)

イルミネーション期間に各店舗でちょっとしたサービスなどを考えてはいないのか。

(千日通り商店街振興組合)

若手が担ってやっていると思う。

(委員)

そういうしかけができると良いと思う。

・野比駅前商店会

質疑応答

(委員)

チラシについて、「やさしいおもてなし」の文字が小さい。「ちょっとした会話をします」などそれぞれできることをいれると浸透すると思う。「座れる椅子があります」など一言入るとよい。

(野比駅前商店会)

回覧し、周知していきたい。

(委員)

去年のチラシは字が多い。イラストがあると印象が変わるのでインターネットのフリーイラストなどを活用したらどうか。裏側も「やさしいおもてなし」や「店主の顔写真」など統一性を持たせたらどうか。新聞折り込みもやっているが数が少ないのでタウン誌の折り込みや町内会の回覧板などを検討したらどうか。町内会の会員募集など町内会が協力するような文言をいれるとやってくれるケースが多い。

(野比駅前商店会)

検討する。

(委員)

毎回がんばります宣言売り出しとなっているが、季節性を反映できるといい。

(野比駅前商店会)

色のみ考慮している。後は個店に任せている。

(委員)

せっかくなのでイラストなども季節性を考慮してほしい。

景品が17本あって12本とは。

(野比駅前商店会)

お店を回って商品を集め、どれを選ぶかはお客様にお任せしている。

(委員)

各お店の商品を見てもらうことができるので意味がある。

(野比駅前商店会)

大変だが好評なので気に入っている。

(委員)

昨年は、はしご券をやろうとしたのか。

(野比駅前商店会)

準備していたが、突然だめになった。飲食の方には補助金があるので様子を見ている。

(委員)

毎年年度の終わりに反省会をやる機会はあるのか。

(野比駅前商店会)

役員会で計画をもむ際に反省をしている。

(委員)

前年度からの改善点を書いて頂きたい。

(野比駅前商店会)

券に名前を書いていただくことは個人情報の観点からいかがかという意見があった。通し番号の券をつくったこともあるが、当選番号を確認するのが困難で不評だった。そのためこの形で落ち着いている。

(委員)

ワクチン接種推進キャンペーンはどうだったか。

(野比駅前商店会)

利用はあったが、それで増えたということはない。商店会としてのアピールはできたと思う。

・北久里浜商店街振興組合

質疑応答

(委員)

桜祭り中止キャンペーンは好評だったようだが継続するのか

(北久里浜商店街振興組合)

1回きり。継続すると人気なくなってしまう。

(委員)

育てていく事業にはならないか。

(北久里浜商店街振興組合)

毎年恒例とすると飽きてしまう。スクラッチくじを夏にやったが、冬は参加者が少なかったのが今年1回にし、愛称募集とした。

(委員)

「北久里浜とわたし」のテーマは面白い。募集した作文の中に出てきたお店を紹介できないか。単年度で終わらせるのはもったいない。俳句がブームだが、ペットボトルのお茶で募集作品をし、根強い人気を保っている。

(北久里浜商店街振興組合)

作文は47編集まったので何等かの形で活かしていきたい。

(委員)

面白い企画だと思う。電子書籍にすればお金がかからない。店の写真リンクを貼るなど発展できる。

(北久里浜商店街振興組合)

高齢者が多いが課題として考えていく。

(委員)

ホームページとはまかぜ以外でもどこかに掲示したらどうか。

(北久里浜商店街振興組合)

検討したい。

(委員)

愛称募集キャンペーンはどのような方がどのような基準で選ぶのか。

(北久里浜商店街振興組合)

スマートフォンから投票ができる。その他地元の学校などに投票箱を置く予定。集計作業に時間がかかりそう。

(委員)

必ずしも沢山の票が集まったものもいいわけではない。親しみやすいのか、かっこいいものにしたいのかイメージがないと最終選考が難しい。

(北久里浜商店街振興組合)

イメージはある。

(委員)

3案くらいあれば人気投票でも良い。商店会からも愛され地域の方からも呼んでもらえる愛称を選べると良い。

(5) その他

(事務局)

ドブ板通り商店街振興組合の採択結果 採択(委員5名で100点中83点)

今後の開催スケジュールについては5月23日(月)午前・6月27日(月)午前・7月28日(木)午後・9月29日(木)午後を予定している。

詳細な時間等につきましては、随時調整させていただく。

以上で第1回の審査会を終了とする。